

令和3年度 学校教育アンケートの結果

令和4年2月22日 吹田市立東山田小学校長 松元 美紀

保護者のみなさま、今年度も学校教育アンケートにご協力をいただき、ありがとうございました。

93.8%（回答数1,007名／全児童数1,074名）の保護者の方に回答をいただきました。令和2年度と比較し集計結果をまとめましたので、下記の通り報告いたします。修正した項目ならびに新しく追加した項目につきましては、今年度の結果のみを表記しています。

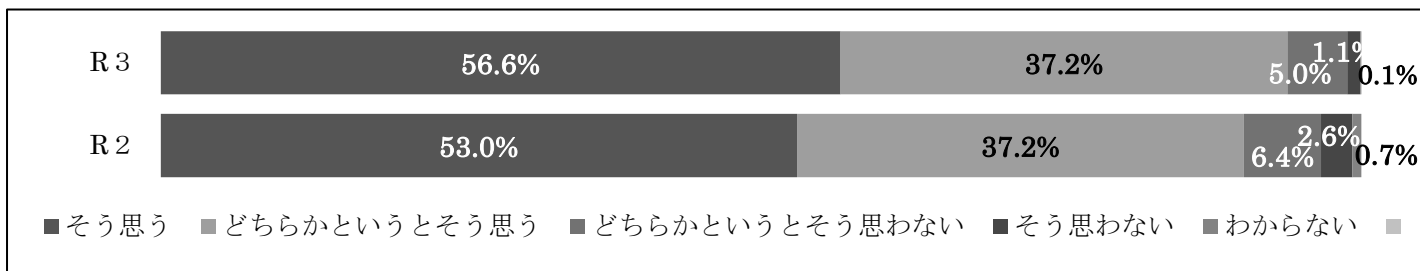
今年度も、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に伴う緊急事態宣言やまん延防止等重点措置のもとで、子どもたちの安全・安心を第一義に教職員で検討、協議を重ねながら教育活動に取り組んできました。計画準備を進めながらも中止せざるを得ない学校・学年行事もあったことは、大変残念ですが、保護者のみなさまには、情勢へのご理解とともに、子どもたちが元気に学校生活を送れるように支えていただき、ありがとうございました。

文章記述での一部厳しいご意見もいただきましたが、教職員全体で真摯に受け止め、学校力の向上、教育活動の充実に努めてまいりたいと考えております。

今後とも、東山田小学校の教育への更なるご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

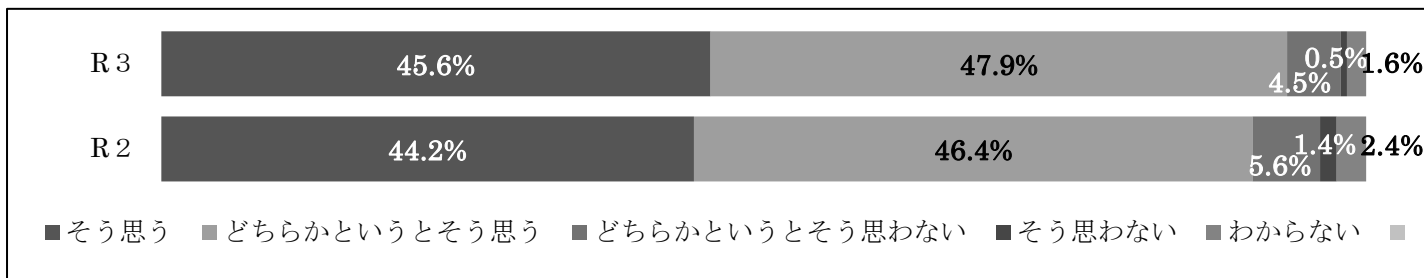
【学級・学年の教育活動に関するもの】

1. 子どもは学校へ行くのを楽しみにしている。

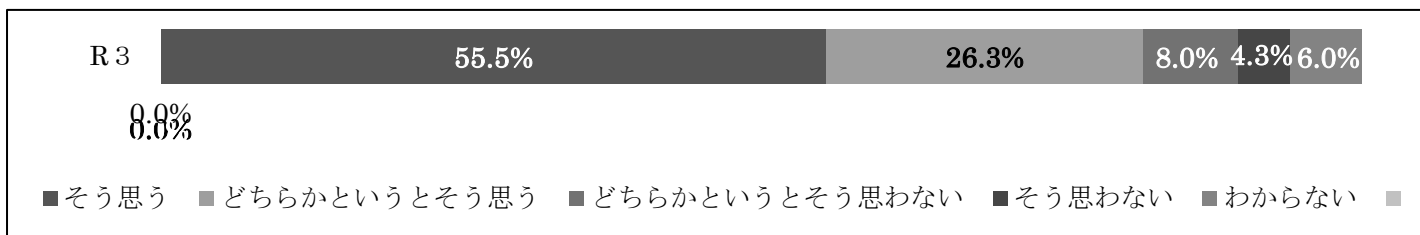


肯定的な回答の割合が93.8%で、昨年度に比べて改善されています。否定的な回答の割合が約6%あり、登校への不安を軽減するために、日々の学校教育活動を充実させ、よりよい人間関係を築けるよう子どもたちの意識を高めていきたいと考えます。

2. 子どもは授業がわかりやすいと言っている。

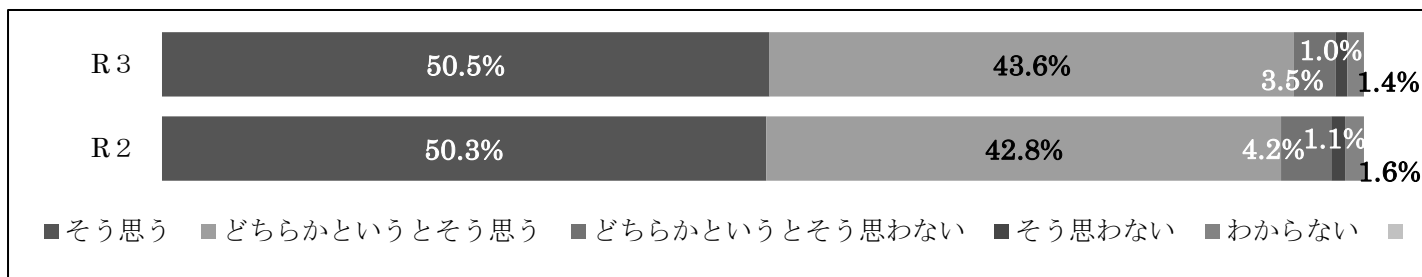


3. 学級や学年では、学力の定着に役立つよう、学習形態や指導方法を工夫している。



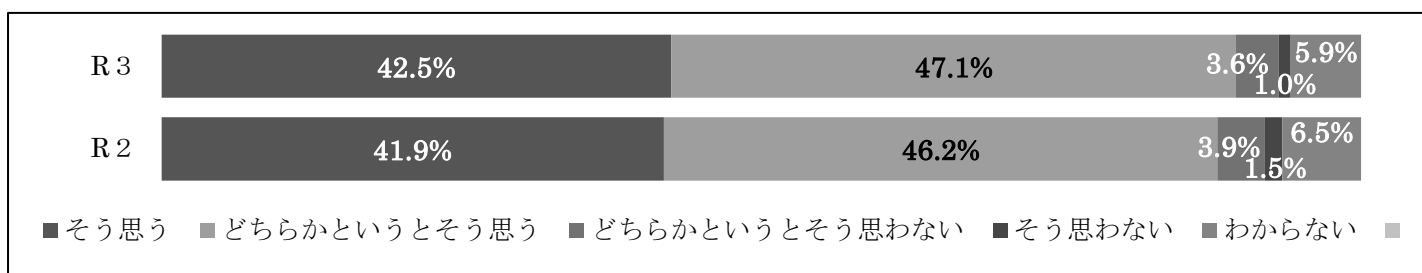
問2では、肯定的な回答の割合が93.5%で、昨年度に比べて改善されていますが、問3では肯定的な回答が81.8%で、否定的な回答の割合も少なからずあることから、教員の授業力を高めるとともに、個に応じた指導や習熟度別指導の充実など学習形態や指導方法の工夫・改善に取り組んでいきます。

4. 学習内容や子どもの様子について、懇談や学年通信などを通じて知らせようとしている。



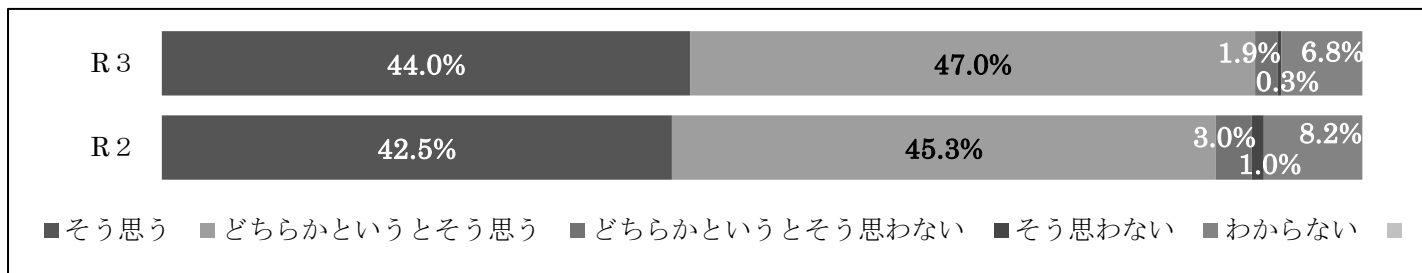
肯定的な回答の割合は 94.1%で、否定的な回答の割合も昨年度よりもやや減っています。日々の学校教育活動を一層充実させるとともに、適切な情報発信に努めていきます。

5. 先生たちは子どもをよく理解している。



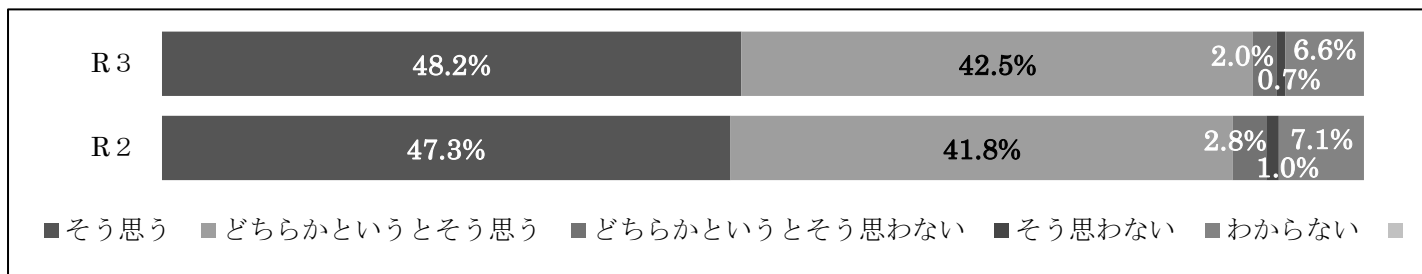
肯定的な回答の割合が 89.6%で、昨年度に比べてやや改善がみられますが、「わからない」の回答の割合が 5.9%になっています。日ごろからていねいに子どもたちを見取るように努めていますが、家庭と連携して子どもたちについての共通認識を持ち、より子ども理解を深めていきたいと考えます。

6. 先生たちは、子どもの能力や努力を適切・公平に評価している。



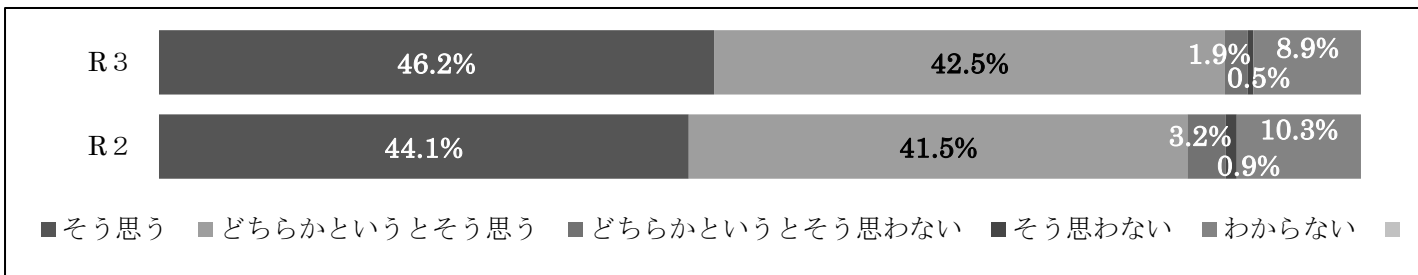
肯定的な回答の割合が 91%で、昨年度に比べ改善がみられます。「わからない」の回答の割合も減っていることから、日ごろから子どもたちと向き合い理解を深めることに努めています。今後も子どもたちの学習状況や学校生活の様子などを状況に応じ、適切に家庭に伝えるようにします。

7. 先生たちは、子どもの間違った行動には、適切に指導している。



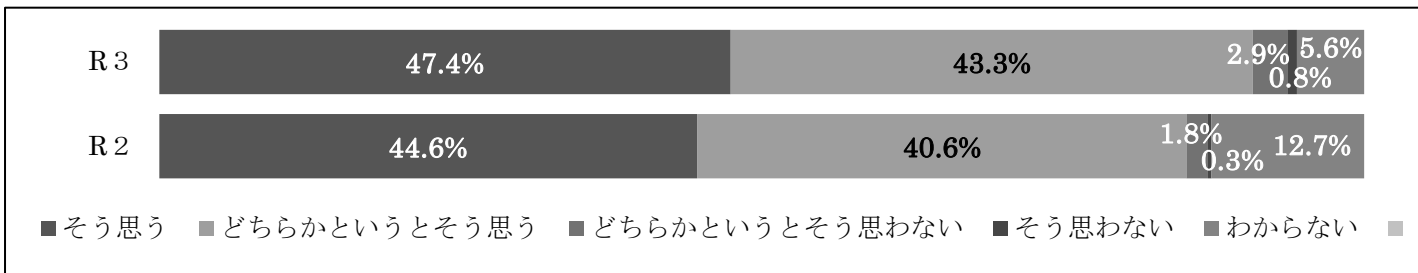
肯定的な回答の割合が 90.7%で、昨年度よりやや上がっています。日々、子どもたちの行動には注意を払い、気持ちに寄り添い指導していくように努めています。また、子どもたちが、社会の一員としての役割を果たすために、規範意識を醸成するよう指導支援することや、道徳の学習を充実させて、子どもたち自身が、自分の行動や言動を考える機会としていきます。

8. 先生たちは、子どものことについての相談に適切に応じている。



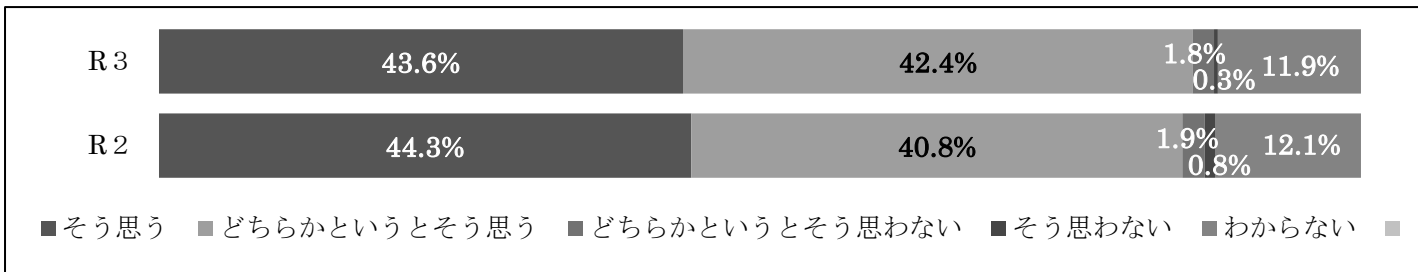
肯定的な回答の割合は、昨年度よりもやや上がり、改善がみられますが、否定的な回答および「わからない」の割合が 11.3%に及んでいます。お子さんのことで気になることがありましたら、早めにご連絡、ご相談ください。また、担任に留まらず、内容によっては、月 2 回程度来校する教育相談員（スクール・カウンセラー）を活用することもできます。

9. いじめのない学級づくりに取り組んでいる。



肯定的な回答の割合は 90.7%と昨年度に比べ改善がみられます。吹田市内全小中学校では、「いじめ予防授業」に取り組んでおり、本校でも、担任や生徒指導主事をはじめ、全教職員がいじめの未然防止や早期発見に努めています。

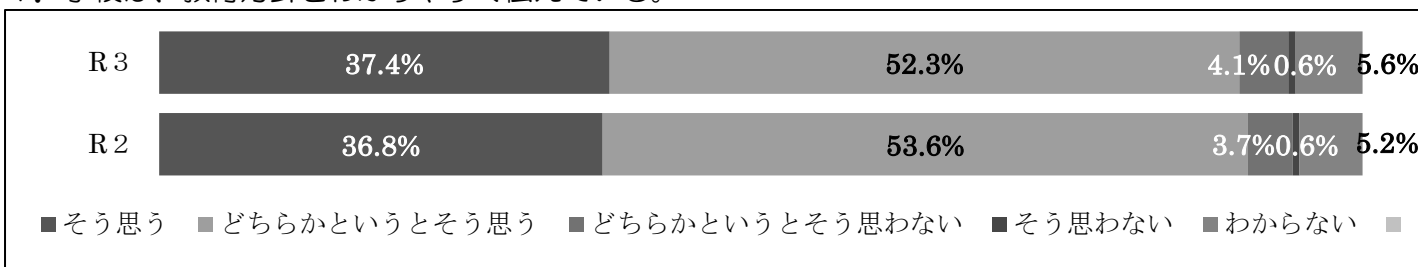
10. 先生たちは、子どもの人権を尊重する姿勢で指導にあたっている。



肯定的な回答の割合は 86%で、昨年度と比べやや上がっていますが、「わからない」の回答の割合が 11.9%になっていることから、これまで以上に教職員が人権意識を高く持ち、子どもたちの人権を尊重した指導に努めていくとともに、子どもたちの人権意識の醸成を図ることを大切にしていきます。

【学校教育活動、学校運営に関すること】

1. 学校は、教育方針をわかりやすく伝えている。



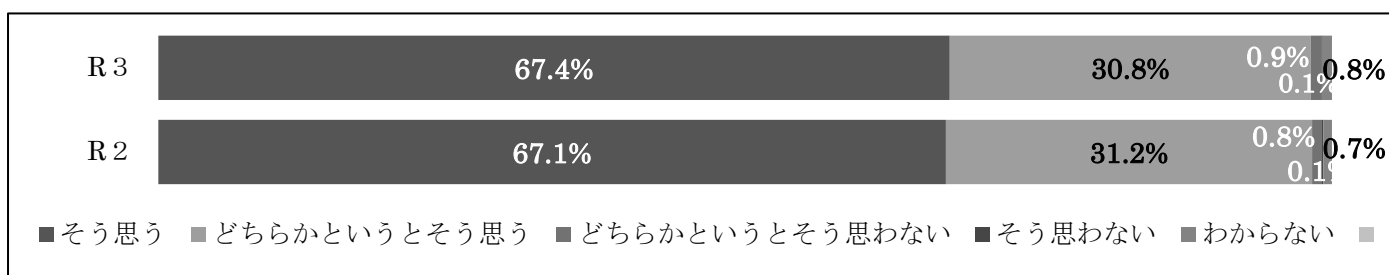
肯定的な回答の割合が約 9 割（89.7%）になり、本校の教育方針について、一定ご理解をいただいていると考えます。学校教育目標「調和のとれた人間形成をめざし、心身ともに健康で、実践力と豊かな人間性を培う基礎教育の推進に努める。」に向けて、日々の学習や教育活動の充実を図っていきます。

2. 学校は、家庭への連絡や意思疎通を積極的に行っている。



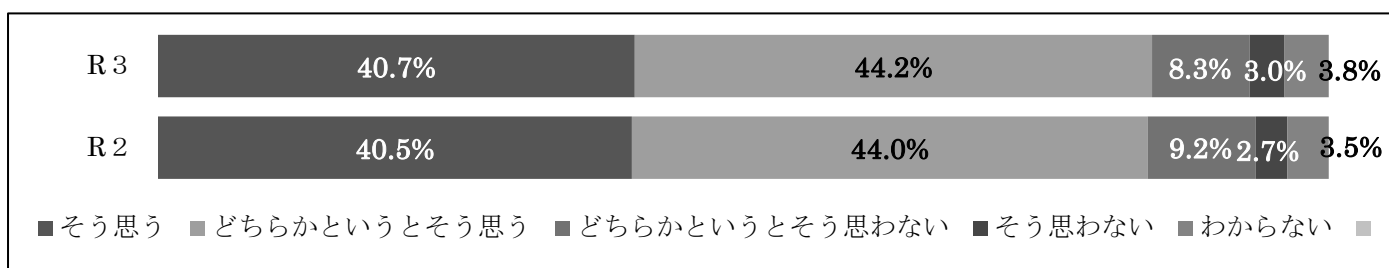
肯定的な回答の割合は 88.6%になり、昨年度に比べて、やや改善がみられます。家庭への連絡や意思疎通については、コロナ禍でこれまで以上に家庭への連絡の頻度が高くなるなか、ていねいな対応を心がけてきましたが、より適切かつ細やかな対応に努めていきます。

3. 学校から地震や台風などの対応について、児童や保護者に行動マニュアルが知らされている。



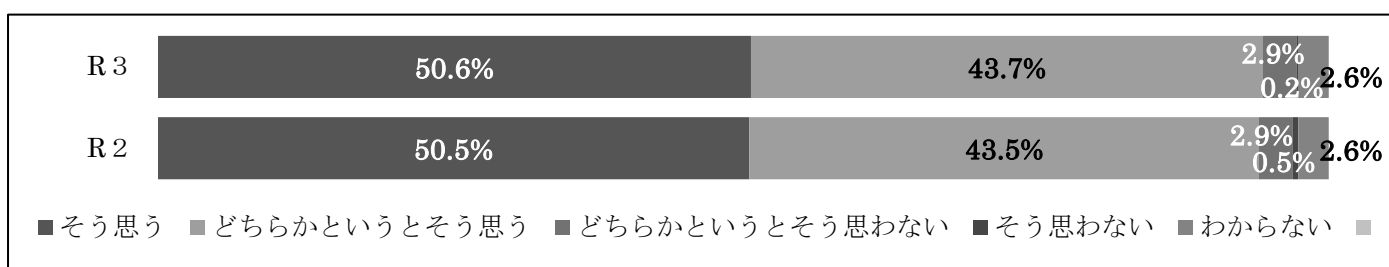
近年、台風や地震などの自然災害に係る緊急的な対応が求められています。迅速かつていねいな対応に努めてきましたが、反省点や課題を検証し、改善を図っていきます。児童の安全確保には、保護者や地域の協力は不可欠であり、情報共有を図りながら連携して対応に努めたいと考えます。

4. 学校は、保護者が授業を参観する機会をよく設けている。



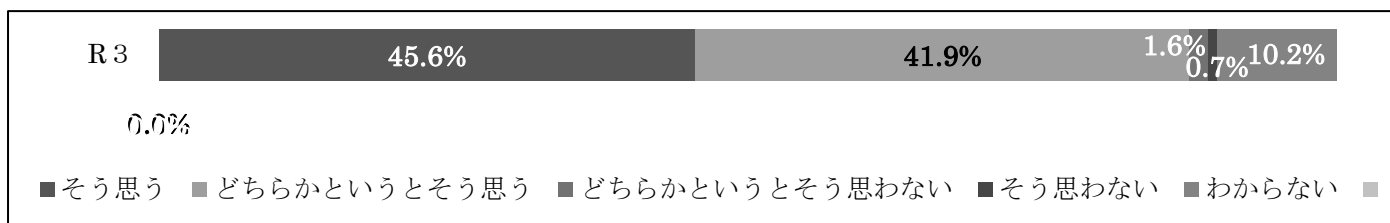
昨年度来、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う対応のため、参観を始めとした学校行事等を例年通りに実施することが難しい状況でしたが、児童の安全を考慮し、可能な範囲で工夫しながら実施内容を検討し児童の学習の様子を見ていただきました。保護者のみなさまには、概ねご理解いただいていると考えます。

5. 学校は、保護者や地域と協力し、児童の安全確保に努力している。



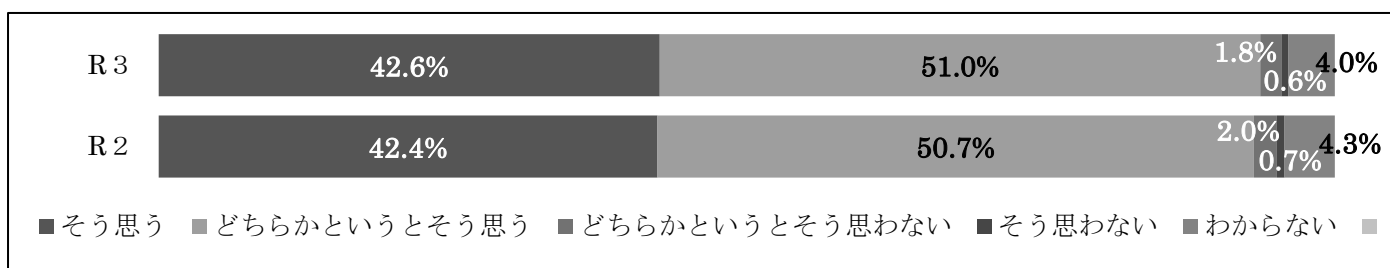
地域行事もなかなか実施できない状況が続き、地域のみなさまと交流する機会が少なくなっているなかでも、地域のみなさまや PTA 委員さんを中心に、子どもたちの登下校の見守りにご尽力いただいております。

6. 「iPad」を活用して、学習や学びを深めている。



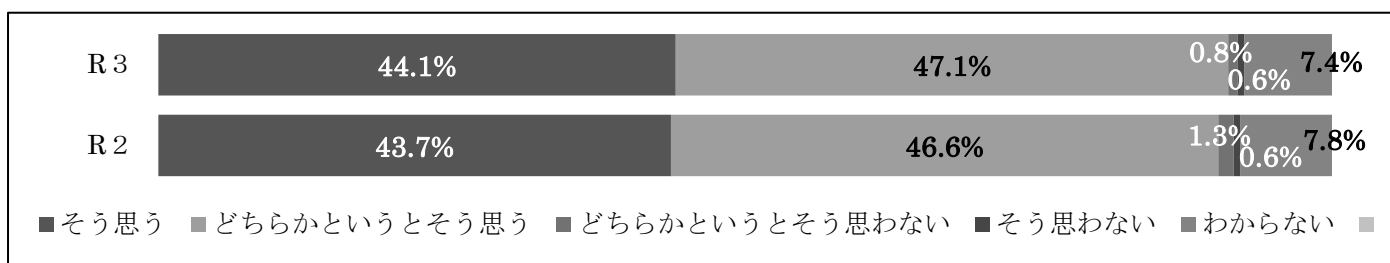
今年度から国の GIGA スクール構想事業として、吹田市内小学校の全児童に iPad が貸与されました。子どもたちには、取り扱い方や守るべきルールについて指導を進めるとともに、順次、教科や学習内容に応じて活用していきます。ご家庭でもルールを守り、大切に扱うようにご指導ください。

7. 「あゆみ」では、子どもの学力や達成度を適切に評価されている。



肯定的な回答の割合が 93.6%で、概ねご理解いただけていると考えます。評価のあり方については、今後も検討するとともに「あゆみの見方」や評価の規準（達成目標）・基準（達成目標を実現状況を判断する指標）については、学年日より等を通じてお伝えしていきます。また、評価の規準・基準を子どもが理解することで、自身の課題の克服につながるように努めます。

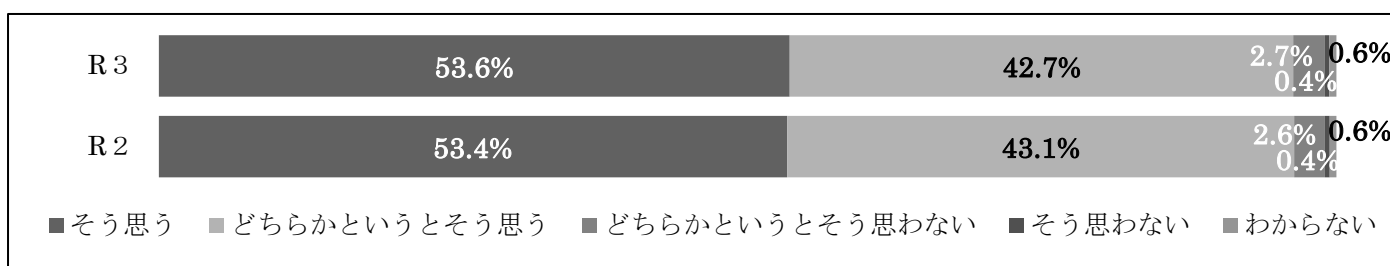
8. 学校は、子どもに命を大切にする心や社会のルールを守る態度、人権を尊重する姿勢を育てようとしている。



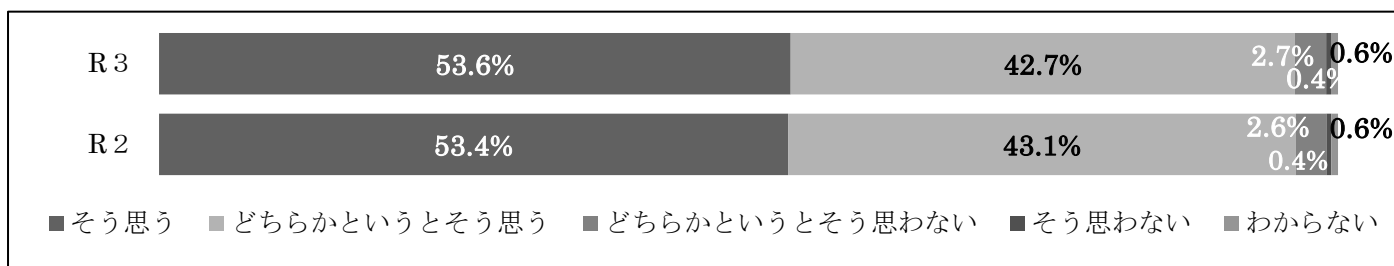
肯定的な回答の割合が 91.2%ですが、昨年度に比べわずかですが上がっています。新型コロナウイルス感染拡大防止に関わり、命を尊ぶ心やルールを守る態度、人権を尊重する姿勢を培うことの大切さを改めて感じています。学校の教育活動だけではなく、家庭や地域と連携、協力して育んでいくべきことと考えます。ご家庭でも子どもたちへの指導助言にご協力をお願いします。

【家庭での接し方】

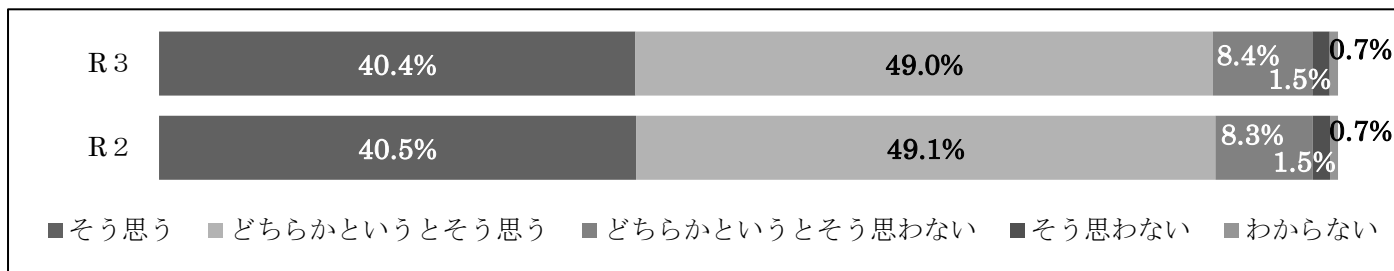
1. 保護者として、子どもの友だち関係を知っている。



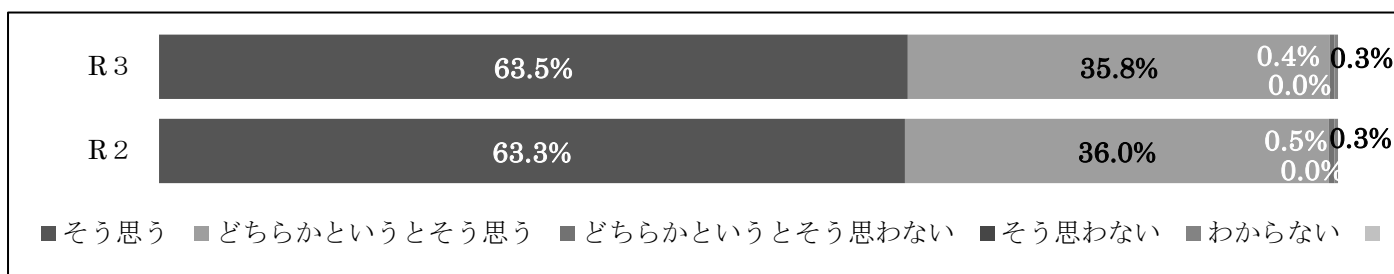
2. 保護者として、学校のことについて子どもと話す時間を持つようにしている。



3. 保護者として、子どもが忘れ物等しないように意識している。



4. 家庭では、命の大切さ、社会のルールやマナー、他人への思いやりについて教えている。



コロナ禍において、家族と過ごす時間が増えるに伴い、家族との会話や関わりも増え、温かく見守ってもらっている様子が見られます。感染力の強いオミクロン株に置き換わったことで、誰にでも感染の可能性があります。不安な気持ちになることもあるでしょうが、保護者の方や家族の心の動きや言葉が子どもたちに一番影響を与えます。心穏やかに過ごせるようご配慮ください。

【アンケート結果について】

保護者のみなさまからの温かい言葉、そして、ご意見やご指摘をいただき、ありがとうございます。

昨年度来、コロナ禍の厳しい情勢のもと、さまざまな制約があるなかでの本校の教育活動に対し、ご理解と一定の評価をいただいている事と考えます。昨年度に比べ肯定的な回答の割合がやや上がり改善がみられる結果を踏まえ、保護者のみなさまの信頼や期待に添えるよう取り組んでいかなければと改めて感じています。

今後も、保護者のみなさまのご意見を大切にしながら、本校の教育活動をよりよいものにしていきたいと考えます。子どもたちが心豊かで健やかな成長を促すことのできる学校体制づくりを進めるためにも、すべての保護者のみなさまが東山田小学校のすべての児童を温かく見守っていただきたいと思います。

昨年度から新学習指導要領全面実施に伴い、教育課程編成（時間割・学習内容等）や評価の在り方など大きく変わりました。加えて、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、さまざまな制約のもとでの教育活動を進めることになり、従前通りではいけない学校運営が求められてきました。そのような状況下ではありましたが、学年・学校行事等も可能な限り工夫し、変更、修正を余儀なくされながらも取り組んで来れたことは、教職員の頑張りとお保護者のみなさま方のご理解があつてのことと考えます。

令和3年度も残すところ1ヶ月あまりとなり、来年度に向けての準備を進めておりますが、教職員

一同、改めて、子どもたちの命を守り、学びを保障し、よりよい学校づくりに向けて指導支援にあたっていくとともに、学校行事等の精選も図ってまいりますので、更なるご理解とご協力をよろしくお願いたします。

なお、公立学校は、法に基づいて学級編制、教職員が配置されます。どうか、ご理解ください。

◇教職員に関すること

- *子どもたち一人ひとりを見取り、ていねいな指導に努めます。
- *子どもたちとの信頼関係を大切に、的確に誉め、的確に叱るよう努めます。
- *言葉遣いや子どもたちへの接し方には、配慮していきます。
- *家庭とのよりよい協力関係を築くように努めます。

◇授業に関すること

- *教員の授業力を高めるとともに、個に応じた指導や習熟度別指導の充実など学習形態や指導方法の工夫・改善に取り組んでいきます。
- *iPadを効果的に活用した授業づくりを進めます。
- *授業規律、学習規律の確立を意識し、子どもたちが意欲的に学習に臨める授業の構築に努めます。
- *子どもたちの意欲、関心を高め、子ども自身の考えや発想を活かせるように指導支援をします。

◇学校行事に関すること

- *新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を念頭に、学校行事（運動会、音楽会、参観、懇談等）の時期や内容について十分検討し、来年度の年間行事予定を計画します。変更もあり得ますが、随時、対処していきます。
- *子どもたちが、意欲的に粘り強く取り組めるように、学校行事の内容の工夫改善を図ります。

◇学校全般に関すること

- *個人情報の取扱いに細心の注意を払い、管理徹底に努めます。
- *大規模校の課題を克服しながら、よりよい教育活動を進められるよう、教育内容の工夫改善を図っていきます。
- *あいさつや規範意識の醸成を図り、活力のある学校づくりを進めていきます。
- *生活習慣の確立や姿勢指導など子どもたちの心身の健やかな成長を促していきます。
- *施設、備品の使い方の指導や清掃指導を徹底し、気持ちのよい学校づくりに努めます。
- *生活指導面での情報発信や家庭との情報共有を心がけ、家庭、地域と協力して課題解決にあたります。
- *子どもたちの興味、関心を高めるために、家庭との連携を図っていきます。
- *自然災害や不審者等への適切で迅速な対応を行うとともに、家庭・地域と連携、協力して児童の安全確保に努めます。